

1

2022
第73号

ふれあいネットワーク

そよかぜ



森町社会福祉協議会

この広報紙「そよかぜ」は赤い羽根共同募金の助成で発行されています



年頭のあいさつ



森町社会福祉協議会
会長 伊藤 秀 信

新年明けましておめでとうございます。令和四年の年頭にあたりご挨拶を申し上げます。皆様には当社協運営に対し、温かいご支援ご協力そしてご指導をいただき、心より厚くお礼申し上げます。

二ヶ年に及んだ新型コロナウイルス感染症も、ワクチン投与と一人一人の感染予防の効果か、感染者が減少の途となり明るい初春を迎えることができました。世界的に拡大したこの病魔に対して、貴重な体験となり健康の尊さをより一層実感させられました。コロナ禍によって停滞した経済が一日も早く復旧し、明るい笑顔が戻ることを願うものです。

計画された社協事業もようやく本来の活動に戻れる日も間近です。昨年一月森町と災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する防災協定を締結し、有事の際の役割を果たすべく役職員の双肩にかかるものと認識を高めております。また四半期毎に発行される広報誌「そよかぜ」には、各町内会で取り組む小地域ネットワーク事業や、各団体の活動内容が紹介されておりますが、魅力溢れる広報誌であるためにも皆様からの投稿を寄せられることを願ってやみません。

サロンボランティアに支えられる「ふれあいサロン」や、生活支援に携わる支援員さんには本当に感謝の一言に尽きます。さらに個人・団体を問わず温かいご寄附をお寄せいただき、貴重なご寄附を財源とした生活のつなぎ資金として、愛情銀行の事業運営が継続されております。

また、この度のコロナ禍による生活困窮者救済の特例貸し付けは社協が窓口となって業務を行っています。さらに通年生活就労サポートにも取り組んでおり、悩みをかかえる時にはいつでも社協にお越し下さり、相談員のアドバイスを受けて頂きたいものです。一人の不幸も見逃さず森町に住んで良かったと実感できる地域でありたい。社協の役割は住民のニーズを把握し、社協事業に反映させることにより、皆様に受け入れられる社協と言えます。

森町も高齢化率が高まり、独居生活や二人暮らしの高齢者が多く、市街地を外れた生活圏では、買い物難民と言われる現象が表面化しています。森町地域公共交通会議が令和二年から開催され、私も審議委員の一人です。どこに住んでいても買い物・通院・コミュニティな外出がスムーズに移動できる公共交通の形成を切に願うものです。

新年を迎えところを新たに行政はもとより、町内会をはじめ各団体の皆様のご支援を戴いて、役職員一同福祉サービス向上に邁進して参ります。事後報告となりますが昨年役員改選があり会長再任となりましたが、局長はじめ職員共々マンネリ化に陥ることなく、町民に愛される社協として常に笑顔で皆様をお迎え致します。気軽にお立ち寄り下さい。

皆様のご多幸ご健康を祈念申し上げ、新年のご挨拶と致します。

森港郵便局長様による 寄付贈呈

10月19日、森港郵便局長廣田光泰様よりお菓子の寄贈がありました。いただいたお菓子は、町内の児童福祉事業所に配布いたしました。



東森長寿会みずほ教室×森町議会議員 コラボ企画!!

「まちづくり語り合いの会」

12月10日、東森生活館にて、東森長寿会みずほ教室のイベントとして、森町議会議員さんのご協力をいただき、「まちづくり語り合いの会」が開催されました。会では、森町議会の運営や最近取り入れた森町議会YOUTUBE配信について等の説明をいただいた後、各分科会に分かれて参加者と議員さんによる討論会が行われ、まちづくりについて白熱した議論が繰り広げられました。



令和3年度 日常生活自立支援事業 生活支援員研修

令和3年9月10日、森町交流支援センターにおいて日常生活自立支援事業生活支援員研修を行いました。

この事業は、「福祉サービスの利用手続き」や「金銭管理のお手伝い」など毎日の暮らしで不安や疑問、判断に迷ってしまう方等へ安心して暮らせるようサポートする事業です。利用者をサポートする生活支援員のスキルアップを目的とした研修を行いました。



森町共同募金委員会 街頭募金

令和3年10月9日、ホクレンショップ
森店のご協力により、入口前にて、森高
等学校生徒会様と森町共同募金委員会
役員による街頭募金運動を実施いたし
ました。当日は、晴天にも恵まれ、大変多
くの方に募金のご協力をいただきました。
ありがとうございました。



じぶんの町を良くするしくみ。

赤い羽根共同募金



森町老人クラブ連合会 パークゴルフ

『渡老連パークゴルフ大会』

令和3年10月7日、鹿部町パークゴルフ
場において、渡島地区老連パークゴルフ
大会が開催され、森町老連からは、町老
連予選通過した男女10名が参加し、見
事団体3位入賞しました。



町政功労賞受賞

町老連役員を長きにわたり務められた
功績を讃え、感謝状が贈呈されました。



(松田 定男 氏)

(梶谷 和子 氏)



チェリーサークル

「ハロウィンパーティ」

令和3年10月27日、森町公民館にてハロウィンパーティを行いました。当日は、サポーターさくらさんにお手伝いいただき、

レクリエーションをして、参加者全員で楽しみました。



「リラックスヨガ教室」

令和3年11月19日、森町保健センターにて、チェリーサークルとサポーターさくらと森町手をつなぐ育成会のメンバーでヨガ教室を行いました。講師には、紺野先生にお越しいただき、日頃の運動不足を解消し、心身の調子を整えるためのヨガを学びました。



大会&町政功労賞受賞&除草作業

上台町You愛クラブ&御幸清澄幸清会

7月30日、2クラブ合わせ19人の会員で除草作業を行いました。



本町東部タンポポ会&本町西部上寿会

8月6日、2クラブ合わせ8人の会員で除草作業を行いました。



新川町白寿会&東森長寿会

9月13日、7人の会員で力を合わせて除草作業を行いました。



鳥崎町八千代会

11月12日、12人の会員で今年最後の花壇整備を行いました。



【東森長寿会みずほ教室について】

東森長寿会みずほ教室は、老人クラブ東森長寿会が普段から行っている安否確認、声掛け訪問活動が認められ、北海道老人クラブ連合会の推薦により、みずほ教育福祉財団の助成を受けて実施する事業です。事業内容としては、東森地区の方を対象に、高齢者の見守りをはじめ、体操やゲームを通じて健康づくりを行うなど、引きこもりや認知症予防を目的とした事業を、老人クラブ東森長寿会が主体となり運営しております。

東森長寿会みずほ教室「ボッチャ講習会」

令和3年11月7日(日)、東森生活館において、「ボッチャ講習会」を開催し、25名の東森地区住民が参加されました。この日は、総合型地域スポーツクラブ「ベイ・ウォーク・コミュニティ・はこだて」の小澤会長と高垣副会長の講師の指導の下、パラリンピック種目として注目を集めた「ボッチャ」のルールを学んだ後、実践形式の体験会も行われました。今後、同教室では、毎月1、15日をボッチャの日として、ゲームを楽しむ予定だそうです。



東森長寿会 みずほ教室

「チャリティーバザー」

令和3年11月14日(日)、東森生活館において「チャリティーバザー」を開催しました。バザーには、たくさんの品物が格安価格で出品され、多くの来場者が会場の隅から隅まで目を光らせ購入していきました。このチャリティーバザーの売上金は森町社会福祉協議会に寄付されました。



東森長寿会みずほ教室 集まりの会「人生体験語りべの会」

令和3年11月28日(日)、東森生活館において、これまでの人生経験を語り合う企画として、「人生体験語りべの会」が開催されました。当日は、さくら体操とレクリエーションを行った後、東森長寿会を代表して会員数名が、実際に経験した印象的なエピソードを、参加者の前でお話していただき、会場は笑いあり、感動ありの大盛況な会となりました。





森町社会福祉協議会・小型除雪機貸出事業について



- 森町社会福祉協議会では、自力で除雪を行うことが困難な高齢者、身体的な理由により除排雪することが困難な世帯の除雪（ボランティア）支援をする人〔※(例) 町内会・ボランティア団体・町民有志等〕に無償で小型除雪機を貸し出します。
- 除雪が入れない生活道路や通学路、歩道などの除排雪にも大変便利です。お気軽に申込みください。
- 詳しいことにつきましては、森町社会福祉協議会 3-2280 番へお問い合わせください。

小型除雪機貸出事業の利用について

- ① 森町社会福祉協議会：小型除雪機 3台 [森地区：2台・砂原地区：1台]
- ② 使用期間：令和3年12月中旬～令和4年3月《*この事業は、毎年冬期間実施します。》
- ③ 貸出対象：町内会・ボランティア団体・町民有志等…に貸出します。
- ④ 貸出期間：使用期間は3日間以内とします。（ただし、状況においては延長も可能です。）
- ⑤ 除雪機の運搬：運搬は、使用者が行います。*運搬用の軽トラックを貸出しますので、ご利用の方は申込みください。★付帯貸出用具：アルミスロープ・ガソリンタンク
- ⑥ 燃料は、使用者が使用後、満タンに入れて返却してください。
- ⑦ 申請者は、『小型除雪機利用申請書』を、森町社会福祉協議会・森町砂原支所に提出してください。
- ⑧ 利用希望者は、ボランティア保険に加入してください。
★保険料は、1人350円です。（*除雪機を操作する方）
★保険の申込みは、森町社会福祉協議会で受付します。



車両貸出事業の利用について

- 森町社会福祉協議会では、軽四トラックを無料で貸出します。この事業は、『小型除雪機貸出事業』に伴い、冬期間は除雪機の運搬用に『軽トラック』を無料で貸出しするものです。
 - その他、通年『車両貸出事業』として、町内会・ボランティア団体等の各種行事・事業等に無料で貸出します。
なお、燃料は実費負担といたします。
- ★詳しいことは、森町社会福祉協議会へお問い合わせください。（☎3-2280）



地域福祉活動の紹介

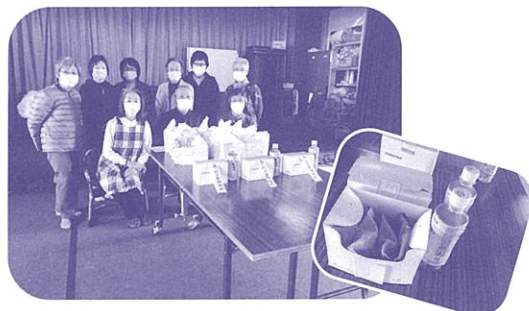
～小地域ネットワーク～

令和3年10月9日～11月15日

～ 森川町内会 ～



▶10月16日、90名の方（70歳以上の独居生活者と80歳以上の夫婦）に、声掛け訪問し、お茶とゴミ袋をお届けしました。



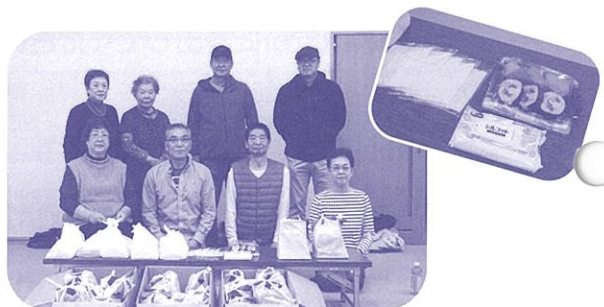
▶11月6日、91名の方に、声かけ訪問し、お菓子セットとお茶を配食しました。

～ 常盤町町内会 ～



▶10月9日（土）、対象者86名の方へ、お弁当・お茶・お菓子詰合せにお便りを添えて、声かけ・安否確認をしました。

～ 本町西部町内会 ～



▶11月9日、32名の方に声掛け訪問をし、弁当にマスク、除菌シートを添えて配食いたしました。

小地域ネットワーク

各町内会が行う福祉活動は配食にとどまらず、特色ある様々な活動が実施されています。

社協ではそうした活動が地域全体に広がるように広報「そよかぜ」を通して、地域福祉活動を紹介しています。

～ 本町東部町内会 ～



▶10月30日、50名の方に声掛け訪問をし、マスク、お米、べこもちを配食いたしました。

～ 駒ヶ岳町内会 ～



▶11月7日、17名の方に声掛け訪問をし、トイレットペーパー、昆布最中、お便りを添えて配食いたしました。

～ 上台町内会 ～



▶11月14日、52名の対象者の方にお弁当とお手紙を添えてお届けしました。また、防災防犯部と女性消防クラブとの協力で、「住宅用火災警報器」のアンケートとパンフレットを配布しました。



▶11月15日、「ふれあいの集い」として、保健師さんに来て頂き、血圧測定後、一緒に「森幼稚園」を訪問し、子供達のお遊戯や歌、劇を見せて頂き、楽しい時間を過ごす事が出来ました。

【ふれあい情報】ワクチン接種者向けオリジナル缶バッジ！

医療法人社団信樹会 向歯科診療所森クリニック 院長 向 宣男先生が、新型コロナウイルスの1日も早い終息を願い、アマビエをモチーフにしたオリジナル缶バッジを作成しました。缶バッジは、新型コロナウイルスワクチン接種者であれば、どなたでも無料配布してくれるそうです。缶バッジのお問い合わせは、向歯科診療所森クリニック（TEL0120-82-2178）までお願いいたします。（数量に限りがあります。）



福祉用具等無料貸出の ご案内

社会福祉協議会で保有する車いす・レクリエーション用具、プロジェクター、軽トラなど無料貸出しております。町内会行事やサークル活動にご利用ください。

その他、いろいろありますのでお問い合わせください。社協職員が指導いたします。

灯籠事業

町民の方がお亡くなりになった際に、町内の葬儀社（3社）のご厚意により社協の灯籠を供えさせていただいております。※地域福祉の推進は、住民参加が基本と考えられることから、現在社協では住民会員制を設け活動へのご協力をいただいております。このことから会員の方が亡くなられた際にはご冥福をお祈りし、各葬儀社さまのご協力のもと灯籠事業を実施しています。



【灯籠事業協賛葬儀社】

- ・(有)伊端造花店 (2-2374)
- ・(有)松 閣 園 (2-2827)
- ・(有)ひらた葬祭社 (8-2047)

善意のご寄付 ありがとうございます

前号から令和3年12月13日分までを掲載しています。

- ・森港郵便局長 様 お菓子28箱
(児童福祉事業所へ)
- ・東森長寿会 様 61,030円
(チャリティーバザー代)
- ・常盤町老人クラブときわ会 様 7,400円
- ・匿名 様 30,000円

俳句「四十雀俳句会」

※俳句を作ってみたと思う方は、

電話 2 2 4 2 1 坂本俊男へ

帰郷せる 北の大地に 冬の声
上 沢 征二

初時雨 猫を抱けば 暮れにけり
半田 稔

木枯らしに 揺れつ 凧と バラ一輪
檀上 美緒子

森町共同募金委員会ご当地ピンバッジ

第9弾の原画を募集いたします!!

今年のテーマは「自分が好きな森町をピンバッジにする」です。森町の名物や名所など、自分が好きな森町をピンバッジのデザインにし、作成ください。また、デザインには必ず「赤い羽根」、「森町（ひらがな・英語も可）」、「2022」を入れてください。見事、最優秀賞を獲得した原画を 2022 年森町共同募金委員会のご当地ピンバッジデザインといたします。

また、今年は小学生以下のお子様の絵を限定で、募集いたしますので、ふるってご応募ください。



令和3年度
「イカもりくん」



令和4年度
「???」

問合せ 森町共同募金委員会（社協内）3-2280

小学生以下の
お子様必見!!

【編集・発行】社会福祉法人 森町社会福祉協議会
〒049-2326 茅部郡森町字御幸町3-2

電話：01374-3-2280 FAX：01374-3-2281

【印刷】株式会社 P&Sいわた

〒049-2313 茅部郡森町字森川町182

電話：01374-2-2355 FAX：01374-2-6344

心配ごと相談所

日常生活の悩みや心配ごとについて相談員が応じ助言いたします。相談内容によっては専門機関へのご紹介もいたしますので、お気軽にご相談ください。